

平成医療手技図譜針モノ編第一版 訂正

p9③

腕の絵がありますが、本来この腕はワンタッチ式駆血帯の場所にあるべきものです。

p19図⑤⑥

クレンメが閉じているべきなのに、この絵だと開いているように見えます。申し訳ありません。

p20図⑩ポイント2

「手背は結構よく使うけど少し邪魔(特に効き手だと最悪)」

「効き手」でなく「利き手」

p43④セリフ

「直下にあるはずの」動脈、です。うしろのカギ括弧が抜けてます。

p44図⑩

「血ガス大なし」→「台なし」

p45

「リキャップ絶対禁止が一番」の「番」の字が一部欠けています。

p48

おまけのあとに謎の○があります。何がしたかったのか自分でもよくわかりません。

p53

当時日本で作ってるところなし → 前文と被ってるので削除

p54

「嗚呼此ぞ現実。」

「嗚」→「鳴」(くちへんにカラス)

p56

中央

「末梢じゃない静脈～」の「梢」が、てへんになってます。てへ。

左下の図

「右効きなら」→「右利きなら」

p58右下隅の図

「中を見てから足りないものは随時つけ足しましょう」→「随時」

p65

「すべてツブしてから譲るのはサイアクです」

「譲」の「なべぶた」の所が微妙に間違ってます。

p78

「Kochenmark(コッヒェンマルク)」

「Kochen」→「knochen(クッヒェン)」Kochenは料理(英語のcook)です。

p83(22)

「末梢血」の「梢」が、てへんになってます。てへ。

p88「腰椎穿刺」前文2行目

「英訳: Lumbar panctureから」

「pancture」→「puncture」

p93図⑳z

「黄色い」→「くも膜下出血」

「出」の左上に変な線がついてます。

p97参考文献

「イラストレイテッド」(2箇所)→「イラストレイテッド」

「日本救急学会」→「日本救急医学会」

「昭林社」→「照林社」



2007/5/5までに針モノ編を購入して下さったお客様向けです。
大変申し訳ありませんでした。直してください。
ちょっと自分でもびっくりするほどの大量ミスだったので
反省して NintendoDS「なぞっておぼえる大人の漢字練習」始めました。